

広報しまんと

SHIMANTO

No.192
2021

4

菜の花とてんとう虫(久田ヤナキ林にて)



新型コロナワクチンの接種について

新型コロナウイルス感染症にかかる予防接種は、新型コロナウイルス感染症による死亡者や重症者をできるだけ減らし、まん延を防止することが目的です。市では、新型コロナワクチンの供給が行われた際に速やかにワクチン接種ができるよう、準備を進めています。

■対象者 原則、四万十市の住民基本台帳に登録のある16歳以上の方

■接種費用 無料 ■接種回数 2回

■接種順位(予定)

- ①医療従事者等 ②高齢者(昭和32年4月1日以前に生まれた方)
③高齢者以外で基礎疾患のある方、高齢者施設等の従事者 ④上記以外の方(16歳以上)

■ワクチン接種までの流れ



※個別接種(医療機関)、集団接種(市が設置する接種会場)どちらで接種する場合も**事前予約が必要**です。事前予約の詳細は、「新型コロナウイルスワクチン接種券」に同封する案内をご確認ください。接種券は大切に保管してください。

※ワクチン接種は、希望者のみを対象とするものです。

■接種場所

市が設置する接種会場や市内の医療機関を予定しています。

厚生労働省
ホームページ
「新型コロナ
ワクチンについて」



市公式ホームページ

※上記のワクチン接種に関する情報は、3月16日時点での情報です。今後、変更となる場合がありますので、最新の情報は、市公式ホームページ等でご確認をお願いします。

■問い合わせ先

☎健康推進課 ワクチン接種推進係 ☎(34)8585 ✉vaccine@city.shimanto.lg.jp

■ワクチン接種に関する問い合わせ先

四万十市新型コロナワクチン接種コールセンター ☎(34)8535 ※3月29日開設予定

接種券の見本

接種券番号	接種券の種別	接種券の発行日	接種券の有効期限	接種券の発行場所
000001	1回目	2022.03.16	2022.03.31	市役所
000002	2回目	2022.04.15	2022.04.30	市役所

新型コロナウイルス感染症対策のポイント

鼻呼吸でウイルス対策

口呼吸は、口腔や喉が乾燥するため免疫力が低下しやすくなります。鼻呼吸でウイルス対策を行いましょう。

■鼻呼吸のメリット

①鼻毛や粘膜の働き

鼻毛は、ウイルスや大きめのほこりなどをブロックし、粘液は、ウイルスなどをキャッチし、体外に痰として排出する働きや胃に運び胃酸で無害化する働きがあります。

②吸気を温め湿気をプラスする

鼻から取り込む空気は、毛細血管の働きで体温近くまで温められ、湿度も80～85%まで上昇し、ウイルスが生存しにくい環境が作られます。



■あいうべ体操

人間本来の鼻呼吸で免疫力アップ
あいうべ体操カード

口と鼻は元気の入口に

あ 口を大きく「あ〜い〜う〜べ〜」と動かします
●できるだけ大きめに、声は少しでOK!

い ●1セット4秒前後のゆっくりとした動作で!

う ●一日30セット(3分間)を目標にスタート!

べ ●あごに痛みのある場合は、「い〜う〜」でもOK!

お風呂で、トイレで、通勤途中に、親子で、いつでもどこでも思い出したらやってください

みらいクリニックのホームページより

福岡市のみらいクリニック院長の今井一彰氏が考案したお口の体操です。

鼻呼吸に必要な筋肉を簡単に鍛えることができます。



感染症対策レベルをアップさせましょう

日ごろからマスクの着用や、3密の回避、手洗い等の感染対策に取り組んでいただきありがとうございます。次の4点にも注意し、感染症対策レベルをもう一段アップさせましょう。

家庭	家族に症状がある方はマスクの着用や部屋を分けるなどの対応を行いましょう
職場	マスクの着用と換気を必ず行い、体調が悪い場合はすぐに受診できる環境を作りましょう
会食	マスクなしの会話や返杯をしないようにしましょう
その他	接触感染により、流行地への往来や体調不良の方との接触がなくても感染する場合があります。ドアノブなど共用部分のふき取りや手指消毒等をこまめに行いましょう

問い合わせ先 健康推進課 地域保健係 (34) 1823 (34) 0567
 保健課 (52) 1132 (52) 1024

四万十市長選挙のお知らせ

投票日は4月25日(日)です

投票のできる方

四万十市長選挙の選挙時登録の基準日は4月17日(土)となつているので、令和3年1月17日(日)までに四万十市に転入届をして、引き続き四万十市に居住している方。平成15(2003)年4月26日までに生まれた方

市内転居者の投票所

市内で住所が変わり、令和3年4月10日(土)以降に転居の届出をした方は、前住所の投票所での投票となります。

期日前(不在者)投票

1. 投票日に投票所へ行って投票できない方は、4月19日(月)から24日(土)まで毎日午前8時30分から午後8時まで、四万十市役所1階101会議室および四万十市西土佐総合支所1階小会議室で投票できます。この場合、宣誓書に申し立てが真正であることを記載していただきます。

2. 不在者投票期間に市外に滞在している方は、滞在地の市町村選管で投票することができます。市選管から投票用紙を発送しますので、市選管に投票用紙等の請求をしてください。

郵便による在宅投票制度

身体障害者手帳または戦傷病者手帳の所持者、介護保険の被保険者証に要介護状態区分が要介護度5であると記載されている方で、市選管より郵便等投票証明書を交付された方は郵便による在宅投票ができます。また、障害の程度等によっては、代理記載人によって代理投票により投票ができます。

郵便投票のできる方は、投票日の4日前(4月21日(水)までに、郵便等投票証明書を同封し市選管

に投票用紙等の交付申請をしてください。

代理投票

心身の故障その他の事由により、自ら候補者の氏名を書けない方も投票日に投票所に行けば、代理記載の補助者によって投票ができます。

投票所入場券

1. 投票所入場券を発行します。期日前投票所、当日の投票所に持参していただければ早く手続きができます。

2. 投票所入場券に宣誓書(期日前投票)を印刷しています。期日前投票をする場合は、投票所入場券の宣誓書にご記入いただき、期日前投票所へお持ちください。投票手続きが早く済みます。

3. 4月25日(日)の選挙当日に投票所で投票される方は、宣誓書の記入は不要です。

4. 投票所入場券を紛失または届いていない場合でも、名簿に登録されている方であれば、投票所入場券がなくても投票できます。

新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症の拡大予防対策として、次のことにご注意ください。

1. 投票に来られる際は、マスクの着用をお願いします。

2. 投票所の入口にアルコール消毒液を設置します。入場時には手指の消毒をお願いします。

3. 来場者が多数の場合、一時的に入場を制限する場合があります。

投票の際は、投票所入場券に記載されている「投票所」をご確認のうえ、お出かけください。

場所が変更となった投票所



第8投票所(市立古津賀ふれあい会館)



第5投票所(市立文化センター)



第2投票所(中村地区建設協同組合会館)

投票所および投票時間一覧表 投票開始は、午前7時から市内全投票所で

地区別	投票区	区 域	投 票 所	投票時間
中 村	第1	中村大橋通1~7丁目、中村百笑町、中村山手通、中村弥生町、中村四万十町、中村羽生小路、中村東下町、中村栄町、中村天神橋、中村一条通1丁目、カツラ山団地、中村岩崎町、夕陽の見える丘団地	四万十市役所	午後6時まで
	第2	右山、右山元町1~3丁目、駅前町、右山五月町、右山天神町、右山白藤園	中村地区建設協同組合会館	
	第3	不破、角崎、不破上町、緑ヶ丘団地	不破地区集会所	
	第4	中村京町1~5丁目、中村一条通2~5丁目、中村東町1~3丁目、中村新町1~5丁目、中村於東町	四万十市多目的 ダイケアセンター	
	第5	中村小姓町、中村上小姓町、中村丸の内、中村桜町、中村愛宕町、中村本町1~5丁目、丸の内ハイランド、大用寺	市立文化センター	
東 山	第6	安並、佐岡、秋田、麻生、安並団地、秋森、佐岡団地、佐岡南の風団地	市立東山保育所	
	第7	沢、橋の内、古津賀第1団地、同第2団地、雅ヶ丘団地	古津賀第2団地集会所	
	第8	古津賀、古津賀1~4丁目	市立古津賀ふれあい会館	
下 田	第9	井沢、井沢団地	下田地区井沢防災コミュニティセンター(井沢団地集会所)	
	第10	竹島	竹島地区集会所	
	第11	双海	下田地区双海防災コミュニティセンター(双海地区集会所)	
	第12	平野	平野地区集会所	
	第13	鍋島、馬越	四万十川下流交流センター	
	第14	松ノ山、下田(上・下)、串江	下田地区集会所	
	第15	水戸(東・西)	水戸公民館	
八 束	第16	名鹿	名鹿地区集会所	
	第17	間崎、津蔵淵、初崎	間崎多目的集會施設	
	第18	実崎、深木	実崎地区集会所	
	第19	坂本、山路(上・下)	山路多目的集会所	
具 同	第20	入田(上・下)	入田下地区集会所(楠の木元)	
	第21	出来島、田黒、具同田黒1~3丁目、渡川1~3丁目、渡川、渡川病院、赤松町	市立具同小学校(体育館)	
	第22	中組、西組、馬越、自由ヶ丘、相の沢団地	具同地区集会所	

地区別	投票区	区 域	投 票 所	投票時間
東 中 筋	第23	森沢	森沢集会所	午後6時まで
	第24	荒川、楠島、国見、間	市立東中筋保育所	
	第25	江ノ村、西ノ谷	江ノ村地区集会所	
中 筋	第26	上ノ土居、磯ノ川、生ノ川	磯ノ川地区集会所	
	第27	有岡、九樹、有岡団地	四万十市消防団中筋分団屯所(有岡消防屯所)	
	第28	横瀬	横瀬地区集会所	
大 川 筋	第29	手洗川	手洗川地区集会所	
	第30	田出ノ川、高瀬、楠、川登	市立公民館大川筋分館	
	第31	鶴ノ江	鶴ノ江地区集会所	
	第32	勝間	市立勝間小学校	
	第33	勝間川	勝間川地区集会所	
	第34	久保川	久保川地区集会所	
	第35	三里	三里地区集会所	
後 川	第36	佐田	佐田地区集会所	
	第37	利岡、岩田、若藤(出合を除く)	市立利岡保育所	
	第38	板ノ川、口鴨川、若藤分出合	板ノ川地区集会所	
	第39	中鴨川、奥鴨川	市立公民館鴨川分館	
	第40	田野川乙、敷地	田野川乙集会所	
	第41	田野川甲	田野川甲構造改善センター	
藤 岡	第42	藤、上分、下分、内川	藤岡生活改善センター	
	第43	伊才原	市立公民館伊才原分館	

地区別	投票区	区 域	投 票 所	投票時間	
富 山	第44	下古尾	西富山活性化センター	午後5時まで	
	第45	竹屋敷	竹屋敷公会堂		
	第46	上古尾	上古尾地区集会所		
	第47	大西ノ川	大西ノ川地区集会所		
	第48	大用、小西ノ川	富山地区集会所		
	第49	住次郎	住次郎地区集会所		
	第50	片魚	市立片魚小学校		
	第51	常六、大屋敷	常六集会所		
	第52	三ツ又	三ツ又地区集会所		
	西 土 佐	第53	黒尊、奥屋内上		奥屋内上公会堂
		第54	奥屋内下		奥屋内下集会所
		第55	玖木		市立公民館玖木分館
第56		口屋内	口屋内公民館		
第57		中半	中半集会所		
第58		岩間、茅生	岩間農林産物集出荷所		
第59		藤ノ川	藤ノ川農林漁家活動促進施設		
第60		橘	橘集会所		
第61		津野川	津野川集会所		
第62		津賀	津賀集会所		
第63		藪ヶ市、須崎	須崎集會施設		
第64		大宮下	大宮下集会所		
第65		大宮中	大宮生活改善センター		
第66		大宮上	大宮上集會施設		
第67	下家地、中家地	下家地集會施設			
第68	方の川、西ヶ方	市立西ヶ方小学校			
第69	下方	下方集会所			
第70	宮地、奈路、館	四万十市西土佐総合支所			
第71	用井	用井集會施設			
第72	長生	長生集会所			
第73	奥半家	半家集会所			
第74	中半家、本村半家、本村	市立本村小学校			
第75	中組	江川流域交流センター			
第76	押谷、権谷	権谷せせらぎ交流館			

◆不明な点は四万十市選挙管理委員会事務局へおたずねください。

本庁 選挙管理委員会事務局 ☎(34) 1784 FAX(34) 5123

支所 西土佐住民分室 ☎(52) 1112 FAX(52) 2124

選挙情報を四万十市公式ホームページに掲載していますのでご利用ください。

<http://www.city.shimanto.lg.jp/gyosei/senkyo/main.html>

※ 部分は、投票所が変更となった箇所です。

令和3年度当初予算 総額347億円

人が輝き、夢が生まれる 悠久と躍動のまち 四万十市

■概要

令和3年度当初予算は、5月が市長改選期となるので、「骨格予算」として編成しましたが、年度当初から取り組みが必要な事業や新型コロナウイルス感染症対策事業については、市民生活に影響がでないよう、当初予算で計上しています。総合計画に掲げる市の将来像の実現に向けて事業を厳選し、予算編成を行いました。

一般会計においては、前年度比6.7%の減額、特別会計では0.7%の減額、企業会計では6.6%の減額となり、各会計間の重複額を除いた合計は5.4%の減額となりました。ただし、国の補正予算を積極的に活用し、令和2年度3月補正予算に約5億2000万円の事業を前倒しで計上しており、予算の確保を図っています。

予算規模は、一般会計で218億7200万円、特別会計（11会計）で103億7502万円、企業会計（3会計）で48億1035万円、各会計間の重複を控除した総額は346億260万円となります。

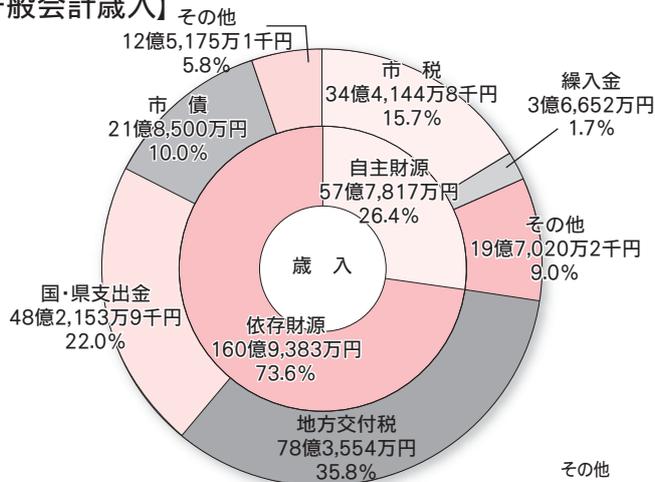
区分	令和3年度 予算額	伸率 (%)
一般会計	218億7,200万円	△6.7
特別会計（11会計）	103億7,502万円	△0.7
国民健康保険事業勘定	37億4,993万円	△8.1
国民健康保険診療施設勘定	3億3,554万円	△17.4
奥屋内へき地出張診療所	424万円	△14.0
後期高齢者医療と畜場	5億3,869万円	0.2
幡多公設地方卸売市場事業	2億6,030万円	△15.3
住宅新築資金等貸付事業	2,328万円	1,613.2
鉄道経営助成基金	5万円	△91.4
幡多中央介護認定審査会	10億540万円	△6.1
介護保険保険事業勘定	808万円	△0.4
園芸作物価格安定事業	44億2,126万円	10.2
園芸作物価格安定事業	2,825万円	75.8
企業会計（3会計）	48億1,035万円	△6.6
水道事業	15億6,387万円	△4.9
下水道事業	12億8,060万円	△5.2
病院事業	19億6,588万円	△8.7
合計（各会計間の重複額除く）	346億2,600万円	△5.4

■一般会計

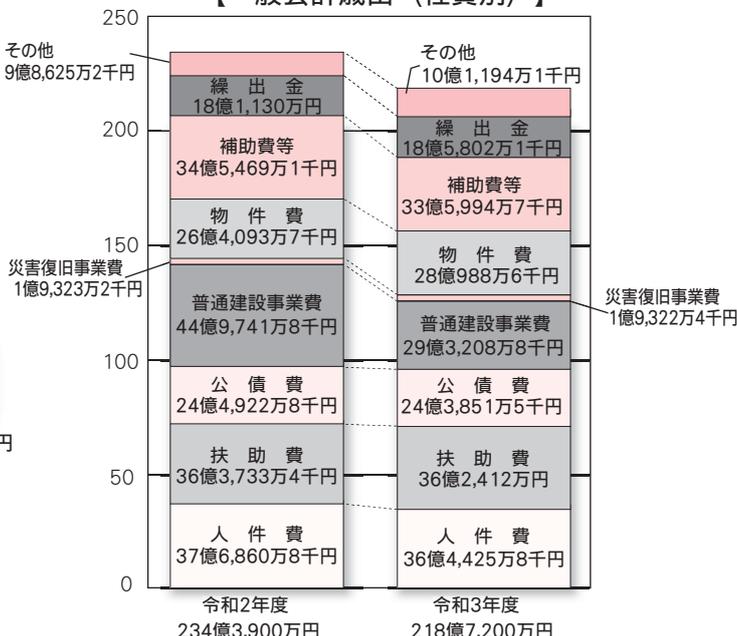
次のグラフは一般会計の歳入歳出予算の状況をまとめたものです。

歳入の性質別では、義務的経費である人件費、扶助費、公債費の合計は、前年度比1.5%の減額となっています。普通建設事業費は、防災行政無線戸別受信機整備や公私連携幼児保連携型認定こども園整備、下田地区ブロードバンド整備などの減によるものが主な要因で前年度比34.8%の減額となっています。

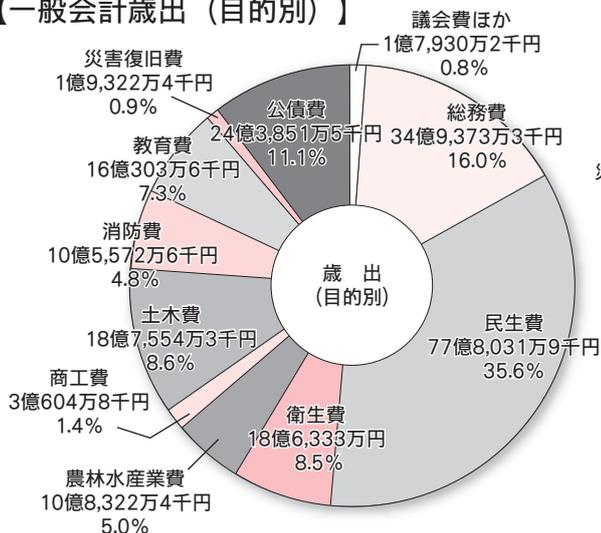
【一般会計歳入】



【一般会計歳出（性質別）】



【一般会計歳出（目的別）】



■主要事業など
総合計画に掲げる6つの基本目標にかか
る事業や感染症対策事業について、主な事
業とその予算額を掲載します。
※新は本年度新規の事業

自然と共生した安心で快適な まちづくり

地震津波対策【2008万8千円】
非常用食糧の備蓄、指定避難所の環境整
備事業などを行います。

住宅等耐震対策【2億7812万6千円】
住宅の耐震診断・設計・改修補助を行いま
す。また、県の指定する緊急輸送道路等避難
路の沿道建築物に対する耐震補助を行いま
す。

相ノ沢川総合内水対策
【3億5054万6千円】
相ノ沢川、楠島川沿川の内水対策として、
本年度は楠島排水施設にかかる電気設備整
備などを行います。

河川緊急自然災害防止対策・浚渫推進
【1819万5千円】
集中豪雨等による河川災害の発生予防、
被害拡大防止対策として、河川の護岸整備
や浚渫作業を行います。

にぎわいと住みやすさのある まちづくり

文化複合施設整備推進
【8億1806万7千円】
文化センターと中央公民館、働く婦人の
家を統合した施設の整備にあたり、本年度
は建設工事に着手し、また、指定管理者制度
導入に向け、開館準備作業に取り組みます。

公共交通の維持【2億1248万5千円】
土佐くろしお鉄道線に対する経営助成を

行います。また、路線運行バス運営費補助お
よび車両購入補助、デマンド交通運行など
を実施します。

道路整備【4億6763万5千円】
市街地・中山間地域の道路整備を引き続
き実施するとともに、橋梁の点検や修繕を
含めた防災減災対策にも取り組みます。

【新】安並運動公園テニスコート改修
【2236万8千円】
老朽化が著しい安並運動公園テニスコ
ートの改修を行います。令和2年度3月補正
予算に計上した金額とあわせて事業費合計
額1億355万8千円。

地域資源を活かした 産業の力みなぎるまちづくり

産業振興推進総合支援【600万円】
商品の生産段階から販売段階までの取り
組みや観光産業の振興に資する取り組みを
総合的に支援します。

集落営農等支援【2450万7千円】
農業生産能力の向上につなげる集落営農
組織等の取り組みに対して補助を行いま
す。

森林経営管理制度【1億5889万3千円】
未整備森林の把握調査のほか森林施業を
実施するとともに、担い手育成・確保対策を
行います。

豊かな心と学びを育むまちづくり

中村西中学校大規模改造
【2億877万3千円】
安心・安全な教育環境の整備を図るため、
本年度は校舎本体工事に加え、体育館の改修
工事を行います。令和2年度3月補正予算に
計上した金額とあわせて事業費合計額3億
8565万3千円。

スクールサポートスタッフ配置
【857万5千円】
感染症対策の強化を図ることで増加する
教師の業務をサポートし、教師が子どもた
ちの学びの保障に注力できるよう人員を拡
充して取り組みます。

【新】教育ICT化支援【756万8千円】
GIGAスクール構想による1人1台端
末を導入した授業が開始されることから、
専門業者と連携し、効果的な利活用を図り
ます。

健やかで笑顔のある支えあいの まちづくり

ファミリーサポートセンター【861万円】
働きながら子育てできる環境を整備し、地
域の支え合いによる子育て支援を目的に、依
頼会員と援助会員のマッチングなどを行いま
す。

コミュニティソーシャルワーカー配置
【726万9千円】
地域での生活課題の解決に向けて地域と
関係機関をつなげ、地域住民自ら解決する取
り組みに助言・調整する人材を委託事業によ
り配置します。

健康・福祉地域推進事業
【2774万8千円】
住み慣れた地域でいつまでも元気に安心
して暮らすことができることを目指し、地
域での健康づくりの取り組みを推進すると
ともに、高齢者等の見守り活動など、地域の
連携強化を図ります。

産婦健康診査【237万4千円】
産後うつ等の予防や虐待予防を図るため、
出産後間もない時期の産婦に対し健診を実
施して支援します。

協働で築く地域力のある まちづくり

移住対策【3095万4千円】
人口減少に歯止めをかけるため、移住相
談、移住後のフォロー、定住支援などのきめ
細かな対応ができるよう引き続き移住対策
を推進します。
また、移住希望者へ提供する住宅の改修
費用の補助を行います。

地域おこし協力隊【3751万円】
新たに農業振興に携わる隊員を増員し、
合計10名を雇用し、地域の活性化を支援し
ます。

新型コロナウイルス感染症対策事業

新型コロナウイルスワクチン接種
【1億5963万8千円】
感染症の感染拡大を防止し、市民の生命
および健康を守るため、ワクチン接種を実
施します。

まちなかにぎわい創出事業補助
【1500万円】
感染症の影響を受けている市内事業者の
回復を後押しするため、商店街等がにぎわい
創出のために実施する事業に対して補助を
行います。

地域産品販売促進事業補助
【1000万円】
感染症の影響を受けている市内事業者の
事業継続や業績回復を後押しするため、市
内事業者が取り組む地域産品の販売促進費
用に対して補助を行います。

令和3年3月市議会定例会

市長施政方針

―抜粋―(要旨)上

※内容は3月市議会定例会時点のもので本文中、本年度は令和2年度、来年度は令和3年度をさします。

所信表明

まず初めに、平成23年3月に発生し、多くの人命が奪われ、各地に甚大な被害をもたらした東日本大震災から間もなく10年を迎えます。お亡くなりになられた方々に哀悼の意を表しますとともに、今なお避難生活を余儀なくされている方々に対し、改めてお見舞いを申し上げます。

また、現在、世界中がその脅威と戦っている新型コロナウイルス感染症により命を落とされた方々やその御遺族に対しまして、心からお悔やみ申し上げるとともに、闘病生活を送る方々にお見舞いを申し上げます。同時に、現在も、医療の最前線で日々全力を尽くしている医療従事者の皆さんに心から敬意を表し、感謝を申し上げます。

さて、今議会は私にとりまして任期最後の定例会となります。
2期目となった平成29年からのこの

4年間は、それまでの流れを継続し、さらに前へ進め、実効性のある施策をスピード感をもって、一つずつ形にしていくなかで重要な期間であると考え、1期目に策定した総合計画、産業振興計画、総合戦略に位置付けた政策、施策を基本とし、本市の将来像である「人が輝き 夢が生まれる 悠久と躍動のまち 四万十市」の実現を目指し、全力で市政運営にあたっております。

この間においては、国・県と築いた信頼関係を基に、四国横断自動車道延伸などの「道路網の整備」をはじめ、南海トラフ地震対策、横瀬川ダムや相ノ沢川総合内水対策事業の整備促進といった「市民の命を守る対策」などインフラ部分について鋭意取り組むことにより、事業を大きく前進させることができました。

また、インフラ以外の面においても、産業振興計画の推進による農林水産業・商工業・観光業の振興、教育委員会と連携した取り組みによる学力の向上や子育て世代支援の強化、健康づくりや高齢者への生活支援・社会参加の推進、拠点都市機能の充実を目指した立地適正化計画策定や、特に長年の懸案であった文化複合施設整備への着手など、重点を置き積極的に取り組むことにより、事業推進が図られたものと感じております。

令和へと移った昨年度は、市の最上位計画となる「四万十市総合計画」が中間年となり、「四万十市まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「四万十市産業振興計画」

も見直し・改定の年を迎えたことから、それぞれ評価・検証を行うとともに、庁内での協議や民間の委員の皆さんの意見等を踏まえ、今後5年間の新たな指針となる次期計画を策定いたしました。

令和6年度までを計画期間とする「総合計画後期基本計画」では、前期計画の取り組みを継承しつつ、各施策の進捗状況を踏まえ、これまでの取り組みのさらなる推進と社会情勢の変化による新たな課題への対応を主眼におき見直しを行い、引き続き6つの基本目標、11の政策を柱に、本年度を計画初年度としてスタートしたところです。

その推進にあたっては、人口減少に歯止めをかけることを目的に策定した「四万十市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる具体的な施策を「総合計画」のリーディング施策として位置づけ、重点的に取り組むこととしており、もう一つの柱である産業振興計画などの個別計画とも補完・連携しながら、今まさに求められている施策を臨機応変に打ち出し、引き続き「選択」と「集中」により、推進を図ることとしております。

さて、社会情勢に目を向けますと、平成から令和へ新たな時代の幕が開け、昨年には東京オリンピック・パラリンピックも予定されておりましたが、新型コロナウイルスが中国において初確認されると、この1年の間に世界的に蔓延し、大きな影を落としました。

日本においても全国的な感染拡大を受

け、昨年4月には全国的に緊急事態宣言が発令され、各種イベントの中止や延期、事業者に対する休業要請が行われるなど、その影響は大きなものとなりました。

そうした状況をうけ、本市におきましては、昨年2月に新型コロナウイルス感染症対策本部を設置し、市民生活の安全・安心の確保と地域経済の回復を図ることを最優先に、国・県の対策とも連携を図りながら、感染防止対策を講じていくとともに、社会経済活動の回復、そして街のにぎわいを取り戻していくための対策に取り組んでまいりました。

新型コロナウイルス感染症は、今なお、世界中で猛威を振るっております。わが国の経済は、昨年夏以降、持ち直しの動きが見られましたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、依然として厳しい状況にあります。

現在、国は、家計や企業の不安に対処するべく、感染拡大防止や雇用・事業・生活への影響をできる限り緩和する「守り」を固めるとともに、デジタル改革・グリーン社会の実現など新たな時代への「攻め」に軸足を移し、経済を回復させ、新たな成長の突破口を切り開こうとしております。

一方で新型コロナウイルスの感染拡大は、人々の意識や行動に変容をもたらす、地方への関心が高まる契機となっており、東京圏への一極集中に変化の兆しが見られております。また、働き方全体を見直す契機にもなっており、新しい生

活様式を取り入れる中、テレワークの導入など働き方の多様化が進んでおります。

こうした変化に対応し、本市においても、ポストコロナの社会を見据え、確かな施策を打ち出していく必要があると考えております。

現在、国内においては一定鎮静化の方向に向かっておりますが、市民の命と生活を守るため、引き続き、国・県・医療機関等と連携を図りながら、ワクチン接種体制を整備し、速やかに予防接種を実施できるよう、感染拡大防止の取り組みに全力を尽くしてまいります。同時に、アフターコロナも念頭に落ち込んだ市内経済回復のための取り組みも進め、臨機応変に状況に応じて対応することにより、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図ってまいります。

また、コロナ禍による暗い話題が多い一方で、全国の812市区を対象とした東洋経済新報社による「住みよさランキング」の最新版では、本市が全国20位、四国においては1位となるなど、「安心度」「便利度」「快適度」「富裕度」の4つの視点から算出したランキングにおいて、高い評価をいただいております。こうした評価をいただけたことは、大変喜ばしいことであり、これまでの取り組みが実を結び、成果としてあらわれているのではないかと感じているところであります。今後市民の皆さんが住みやすさを実感していただけるよう、まちづくりを推進してまいりますので、よろしくお願

いいたします。

新型コロナ感染症対策

本市では、1月27日から2月5日までの間に3名の方とその濃厚接触者となる7名の方の新型コロナウイルスの感染が確認されました。

初めに感染が確認された3名の方についてはいずれも感染経路が不明というところで、感染のさらなる拡大が危惧されたところでしたが、幡多福祉保健所による速やかな濃厚接触者の特定やPCR検査の実施により感染者が最少に抑えられたと考えております。

今後も散発的に新型コロナウイルスの患者の発生が起ることも考えられますが、必要な情報を適宜発信し、その時々状況に応じた、より一層の注意喚起とあわせて市民の不安の解消にも努めたいと考えております。

さて、今後、国の示すワクチン接種スケジュールに従い住民接種が始まりますが、これにさきがけて2月10日付で健康推進課内にワクチン接種推進係を設けました。

国から提供される最新情報の整理のほか、ワクチン接種にご協力いただける市内の医療機関を訪問し、ワクチン接種に関して医療機関が懸念されていることや接種者受入れに際しての課題について情報収集を行ったところです。

市といたしましては、医療機関への負担を最小限に抑え、かつスムーズに住民接種を行うための課題の掘り起こしや解決策の模索・提案を通じて、希望される全ての方が安心してワクチン接種が受けられる体制の構築に努めているところです。

地震・津波対策

まもなく発生から10年を迎える東日本大震災を教訓に、本市におきましても、スピード感をもって様々な対策に取り組んでまいりました。

津波避難空間、応急対策活動の拠点施設、避難施設などのハード整備を「公助」として進めるとともに、補助制度の拡充などを進めることにより、住宅の耐震化、家具の転倒防止対策など、「自助」の取り組みの後押しにも力を入れてまいりました。また、自主防災組織、防災士の育成・強化や各地区での防災訓練を推進することによって、「共助」の意識醸成、体制強化にも努めてまいりました。

その中でも、自助による地震対策の大きな柱であります住宅の耐震化については、これまでと同様、特に重点的に取り組んでまいりたいと考えております。平成27年度から開始した戸別訪問調査や、平成28年度から開始した設計費用の実質無料化によって、耐震事業の実施件数は大幅に増加しております。昨年度

までの直近5年間とそれ以前の5年間とで比較すると、耐震診断、設計ともに、約4・6倍の大幅な伸びとなっており、市民の意識の高まりを感じております。

なお、工事につきましては、国の制度改正によって実施件数が制約された年度があつたことから約2・8倍の伸びに留まっておりますが、件数は伸び続けております。おおむね順調に進捗が図られております。来年度以降も、防災面における重点施策として、引き続き取り組んでいきたいと考えております。

また、平成28年度から取り組んできた避難所の環境整備事業につきましても、本年度末でマニュアルの作成が、来年度末には避難所運営用の各種資機材の整備がそれぞれ完了することとなります。今後は、これまでと同様に各地区で「共助」を主体とした訓練を継続していきまして、避難所運営の習熟度の向上、マニュアルの見直し、必要資機材の再整備と、地域の皆さんとともに、次のステップに移っていきたいと考えております。

防災対策は、自助、共助、公助をバランスよく、重層的に強化していくことが重要です。市としましては、今後もより強い公助となるよう市としての体制整備、国、県などの防災関係機関との連携を強化するとともに、各家庭、各地域における自助、共助の更なる強化に向けて、今後もその後押しを継続していきたいと考えております。

～ひとが集い、賑わいが生まれる文化施設を目指して～ 「文化複合施設整備事業」

市では、3つの公共施設(文化センター、中央公民館、働く婦人の家)を統合した文化複合施設を整備する計画を進めています。

令和2年度は、実施設計の策定にあたり、3回の市民ワークショップと住民説明会、市民公聴会を開催し、管理運営実施計画の策定にあたっては、施設利用者を対象とした団体ヒアリング、パブリックコメントを実施し、皆さんからご意見やご要望をいただきました。いただいたご意見等を踏まえ、学識経験者や市民団体等の代表者で構成する「四万十市文化複合施設整備検討委員会」で4回の協議を行いました。

文化複合施設整備検討委員会から提言書が提出されました

3月2日、令和2年度の四万十市文化複合施設整備検討委員会での検討結果をとりまとめた「四万十市文化複合施設(仮称)整備に関する提言書」が、岡村健志委員長と谷田洋子副委員長より市長に提出されました。

提言書には、文化複合施設が四万十市らしさのある活気がみなぎる施設となるよう、管理運営実施計画について事業計画に関することなど6項目、実施設計については大ホールの舞台まわりに関することなどについての提言がありました。

市では、この提言書の内容を踏まえ、引き続き皆さんのご意見をお聞きしながら、開館に向けた準備を進めていきます。



四万十市文化複合施設(仮称)実施設計・管理運営実施計画を策定しました

市民ワークショップ等でいただいたご意見や整備検討委員会での協議結果を踏まえ、建物の詳細や仕様をまとめた「四万十市文化複合施設(仮称)実施設計」と開館後の事業計画や運営計画、利用計画などを示す「四万十市文化複合施設(仮称)管理運営実施計画」を策定しました。

実施設計や管理運営実施計画の策定にかかる取り組み等について、市公式ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。(http://www.city.shimanto.lg.jp/gyosei/composite/index.html)

令和6年4月開館を目指し、本年7月から施設の建設工事を始める予定です。

今後も皆さんのご理解・ご協力をお願いします。

問い合わせ先

市 企画広報課 文化複合施設整備推進室 ☎(34)1501 FAX(35)0007

※4月から担当課が下記のとおり変更となります。

市 生涯学習課 文化複合施設整備推進室 ☎(34)1501 FAX(35)4260

〒787-0010 四万十市古津賀4丁目41番地

01

南海トラフ地震臨時情報をご存じですか

～「南海トラフ地震臨時情報(臨時情報)」とは?～

想定震源域やその周辺での大規模地震や地殻変動が発生するなど、南海トラフ地震につながる可能性が高まった場合に気象庁が発表する情報です。

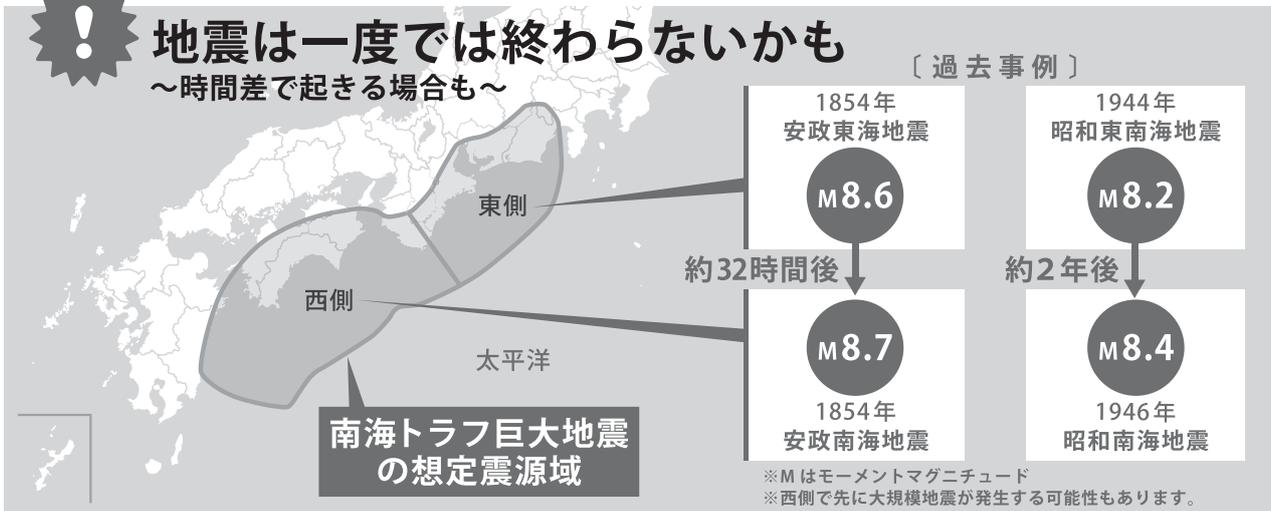
南海トラフ地震は、おおむね90年から150年ごとに発生するほか、静岡県沖から四国沖にかけての複数の領域で同時または一定の時間差で発生するなど、周期性や連続性があることが過去の事例(1854年の安政東海地震と安政南海地震、1944年の昭和東南海地震と昭和南海地震など)から分かっています。

この周期性や連続性を活用し、想定震源域やその周辺で大規模地震や地殻変動などの「異常現象」が観測され、南海トラフ地震発生の可能性が通常と比べて比較的に高まったと評価された場合に、気象庁から「臨時情報」が発表されます。



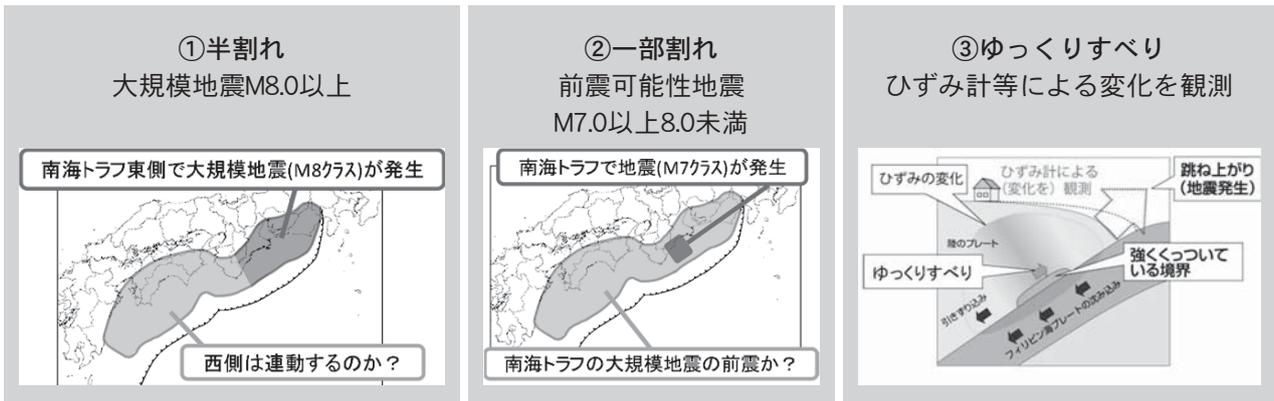
地震は一度では終わらないかも

～時間差で起きる場合も～



出展: 気象庁ホームページ リーフレット「南海トラフ地震-その時の備え-」(内閣府・気象庁)

■「臨時情報」が発表される「異常現象」とは



出展: 南海トラフ地震の多様な発生形態に備えた防災対応検討ガイドライン【第1版】(内閣府)

「臨時情報」が発表された場合は、国や県、市からの呼びかけに応じた対応をとるようになしてください。

問い合わせ先 市 地震防災課 ☎(35)2044 FAX(34)1148

協定を締結しました

日産自動車(株)さま、(株)日産サティオ高知さま、高知日産プリンス販売(株)さまと「電気自動車を活用した持続可能なまちづくりに関する連携協定」を締結しました。

この協定は、日産自動車(株)さまが推進している日本電動化アクションプラン「ブルースイッチ」活動の一環として、電気自動車の普及を通じて温室効果ガスの削減、災害対策の強化、観光の活性化等の課題解決に取り組むものです。この協定により、市内で災害による停電が発生した場合、電気自動車が無償で貸与され、携帯電話の充電や扇風機、冷蔵庫などの家電の電力源として活用できます。

その他、エコスクールの実施やイベントにおいて、電源として電気自動車を活用するなど、双方の資源や先進技術を生かしながら持続可能な未来の「まちづくり、の実現を、地域住民とともに目指していきます。

市では、今後も関係機関や企業の皆さまと連携しながら取り組みを進めていきます。



コミュニティ助成事業 で消防団用ヘルメット 整備しました

四万十市消防団の日ごろの活動が認められ、(一財)自治総合センターから宝くじの助成金交付を受けて、消防団用ヘルメット114個が整備されました。危険な場所での活動を行う消防団員の皆さまの安全確保につながり、さらなる防災力の向上が期待できます。



この事業は(一財)自治総合センターが、地域文化の振興、コミュニティ活動の支援などをはじめ、地域振興のための事業を通して、宝くじの社会貢献のために取り組んでいるものです。

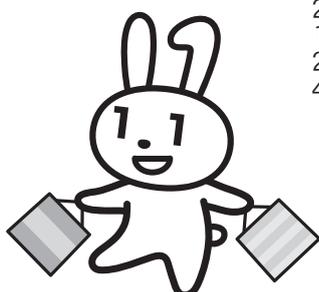
マイナンバーカード・ 地域振興券は受け取りましたか？

市では、マイナンバーカードを取得済みの方および3月31日までにマイナンバーカードの交付申請が受理された方に対して、市内店舗で6月30日(水)まで利用できる地域振興券(5千円分)を配布するマイナンバーカード普及促進事業を実施しています。

地域振興券は、マイナンバーカードの受け取りの際に配布します。市からマイナンバーカードの交付通知書(はがき)が届いた方は、地域振興券の利用期限までにはがきに記載された交付窓口までお越しいただき、お受け取りください。

問い合わせ先

市市民・人権課 市民係
TEL (34) 81113
FAX (34) 3302
西土佐住民分室
TEL (52) 11112
FAX (52) 2124



第16回四万十市スポーツ賞

本市のスポーツ普及振興に顕著な功績をあげた方、各種スポーツ大会において優秀な成績をおさめた方で、第16回四万十市スポーツ賞を受賞された皆さまをご紹介します。

優秀賞(個人)

氏名	種目	所属等	氏名	種目	所属等
横山 維吹	陸上	県立幡多農業高等学校	川波 颯介	陸上	具同小学校
伊藤 海輝	陸上	県立幡多農業高等学校			中村ジュニアアスリートクラブ
濱村 柚香	陸上	県立幡多農業高等学校	岡崎 鉄併	陸上	竹島小学校
福田 琴子	水泳	県立中村高等学校			中村ジュニアアスリートクラブ
赤松 こもも	ソフトテニス	県立中村高等学校	沖本 翔夢	陸上	中村南小学校
川村 菜月	ソフトテニス	県立中村高等学校			中村ジュニアアスリートクラブ
坂井 祐太	陸上	県立小津高等学校	西村 沙恭	水泳	具同小学校 simi's
加用 心桜	ソフトテニス	東中筋中学校	伊尾 琳花	水泳	中村南小学校 ISC
山本 優花	ソフトテニス	東中筋中学校			
津野 航	ソフトテニス	市立中村中学校			
宮田 航	ソフトテニス	市立中村中学校			
北村 和良	相撲	東山小学校 相撲道場中村			
野村 駿乃介	陸上	東山小学校 中村ジュニアアスリートクラブ	優秀賞(団体)		
川添 晃太郎	陸上	東山小学校	団体名	代表者・主将	人数
		中村ジュニアアスリートクラブ	県立中村高等学校男子弓道部	植村 飛伝	13名
新改 聡惇	陸上	中村南小学校	県立中村高等学校女子ソフトテニス部	西尾 知奈美	6名
		中村ジュニアアスリートクラブ	東中筋中学校男子ソフトテニス部	福見 竜也	6名
		中村南小学校	東中筋中学校女子ソフトテニス部	小田 真綾	5名
		中村ジュニアアスリートクラブ	相撲道場中村	山本 琉羽	3名

四万十川清流保全基金へのご寄付ありがとうございました

四万十川清流保全基金は、四万十川の清流保全と河川環境の向上を総合的に推進するための財源とすることを目的にした基金です。四万十川の清流、景観、生態系の保全、自然に負荷を与えない振興策や人と川とのかわり文化を引き継いでいくために必要な取り組みを行っています。この一年間に、次の皆さまから寄付をいただきました。

- ◆ 四万十D&H(ウエディングイン四万十企業共同体)さま
「四万十の日制定記念四万十川船上結婚式」参加挙式費用の一部
- ◆ 中村ゴルフクラブさま
「四万十の日制定記念ゴルフコンペ」参加料の一部
- ◆ 四万十川リバーサイドフルウォーク実行委員会さま
「四万十川リバーサイドフルウォーク」参加料の一部
- ◆ (株)サニーマートさま、(株)ウイلسさま、(株)フジさま、(株)マルナカさま
マイバッグ運動およびレジ袋有料化等の取り組みによるレジ袋削減経費の一部
- ◆ 四万十市レジ袋削減推進会議さま
レジ袋削減推進会議構成店舗に設置

- ◆ 高知県農業協同組合さま
四万十川に優しい手法で生産した「四万十農法米」の販売額の一部
- ◆ 四万十の日実行委員会さま
募金箱に寄付された募金

している募金箱へ寄付された募金
誠にありがとうございました。
併せて、各団体が設置している募金箱に寄付をしていただいた皆さまにもお礼を申し上げます。皆さまからいただいた寄付金は、四万十川の清流保全対策のため大切に活用させていただきます。

防災行政無線が
聞こえなかった時は
☎34-7800

(自動音声にて確認できます)



タウンポリス西土佐 「高知県安全安心まちづくり功劳団体等表彰」受賞！

このたび、「タウンポリス西土佐」が「高知県安全安心まちづくり功劳団体等表彰」を受賞しました。これは、犯罪のない安全で安心なまちづくりに関する優れた活動を行った地域活動団体等の活動を表彰し、広く紹介することで、県民等の意識の高揚と積極的な活動の促進を図ることを目的とする表彰制度です。

「タウンポリス西土佐」は、“安全で安心して暮らせる地域社会の実現”を基本理念とし、発足以来、江川崎駐在所管内連絡協議会（かわせみ会）と連携し、不審者対策や特殊詐欺被害防止活動、青少年と高齢者の見守りや水難事故防止のパトロールなど、多くの自主防犯活動に取り組んでいます。

矢間会長は、「受賞により、かわせみ会とともに築いてきた実績を誇りに思えるし、今後の活動の励みにもなる。これからも地域一人ひとりの防犯意識が一層高まるように貢献していきたい。」と意気込んでいました。



しまんと たらす 「Shimanto+Terraceはれのば」高知県木の文化賞受賞

中心市街地活性化拠点施設「Shimanto+Terrace はれのば」が、木の文化県構想の推進や木の文化の向上における功績が顕著なものに贈られる「第18回高知県木の文化賞」を受賞しました。

「Shimanto+Terrace はれのば」は、天神橋商店街中心に建てられ、四万七ヒノキを含む県産木材を使用した商業機能と公共機能をあわせ持った木造の複合施設です。効果的な木材の利用により、若者の集まりたくなる、デザイン性の高い空間となっている点、商店街を活性化させたいという思いの詰まった明るい未来を感じさせる建物である点などが評価され、受賞に至りました。



絵本の寄贈と講演のお礼

香川県丸亀市に拠点を置くSae（株）代表取締役の岡田さえさまより、自身が制作された絵本「いのちのおはなし②」を市内の幼稚園・保育所、小学校に寄贈していただきました。

また、古津賀保育所、中村南小学校および中村西中学校では、年齢に応じた読み聞かせや命の大切さなどの講演も行っていました。

絵本ははじめを題材とした内容で、講演は、コロナ禍においてさまざまなストレス等を感じながら生活している子どもたちの心に優しく語り掛け、今の時代に大切な心の在り方に気付いてもらえるような内容でした。

今回の寄贈や講演は、四万十市と大阪府枚方市との友好都市提携を縁に、枚方市在住の上坂憲正さまと本市在住の市原忠幸さまとのつながりから岡田さまをご紹介いただき実現したものです。

寄贈していたいただいた絵本は、講演が行えなかった学校等にも配布し、子どもたちの心の育成につながるよう有効に活用させていただきます。



漂流物の所有者に関する情報をお寄せください

漂流物(リバーカヤック)を拾得した市では、水難救護法に基づき、これを保管しています。
この漂流物に関する情報をお持ちの方は、下記までご連絡をお願いします。

- 船の概要 名称 **ハリケーンカヤックス スキマー 128** 全長 約3.9m 幅 約0.7m
色 **グリーン** ※船体に「真田丸」の表記あり
- 発見場所 **西土佐半家 四万十川左岸(君が淵から上流900m付近)**
- 拾得日 **令和3年2月12日** ■所有者への引渡期限 **令和3年9月3日**



問い合わせ先

☎ 総務課 行政管理係
☎ (34) 1804
FAX (34) 5123

経済センサス活動調査を実施します

経済センサス 活動調査

総務省と経済産業省は、令和3年6月1日現在の全国すべての事業所および企業を対象とした「令和3年経済センサス-活動調査」を実施します。5月下旬ごろから、調査員がお伺いしますので、調査へのご理解・ご協力をお願いします。

ご回答いただいた内容は、統計法に定められている利用目的以外に使用することは絶対にありませんので、調査の意義・重要性をご理解いただき、正確な記入をお願いします。

※調査員は必ず調査員証や腕章を身に付けています。

総務省・経済産業省・高知県・四万十市



問い合わせ先 ☎ 企画広報課 広報統計係 ☎ (34) 1810 FAX (35) 0007

未整備地区に光ファイバー網を整備します

市では、四万十市高度無線環境整備推進事業を実施し、後川地区、藤岡地区および八束地区の全域、東山地区の一部、東中筋地区の一部に、光ファイバー網による情報通信基盤を整備します。

整備費用の一部を市と国が補助し、公募型プロポーザルにより選定した民間事業者が運営とサービス提供を行います。

昨年12月下旬より各地区の現地調査等を行っており、本年10月より順次サービスを開始し、年内には基幹整備を完了する予定です。

■整備事業者

関西ブロードバンド(株)
兵庫県神戸市中央区中町通2-3-2
三共神戸ツインビル7階

問い合わせ先

☎ 企画広報課 情報管理係
(34) 6128
FAX (35) 0007



公益通報制度について

事業者の法令順守を推進し、国民の安全、安心を確保するため、事業者内部の違法行為について通報を行った労働者に対する解雇等不利益な取り扱いの禁止や公益通報に関して、事業者がとるべき措置等を定めた公益通報者保護法に基づき、市においても公益通報窓口を設置します。

■公益通報とは

労働者が、自身が属する組織等について、通報対象事実(事業者の法令違反等)が生じ、または生じようとする旨を、通報窓口に通報することを言います。

■通報窓口

内部通報 市総務課 人事係 ☎(34) 1803 ✉zinzi@city.shimanto.lg.jp

市の職員等が、法令や条例等に違反する行為について通報する窓口です。市の請負業務や公の施設の指定管理業務に従事する労働者も通報できます。

外部通報 市総務課 行政管理係 ☎(34) 1804 ✉gyousei@city.shimanto.lg.jp

民間事業者に勤務する労働者等が、その事業者における法令違反行為について通報する窓口です。市が権限を有しない通報については、国や県等、他の行政機関を紹介します。

※電話、電子メール、FAXのほか、書面、面談等でも受け付けます。

問い合わせ先 市総務課 行政管理係 ☎(34)1804 FAX(34)5123

市税・保険料等の納付は口座振替が便利です

うっかり納付を忘れがちの方、日中、忙しくて納付に行けない方、金融機関等の納付窓口がお近くにない方、便利な口座振替をぜひご検討ください。

■口座振替で納付できる市税等

- ①市税：市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税
- ②保険料：後期高齢者医療保険料、介護保険料
- ③その他：保育料、保育所給食費、水道料金、住宅使用料、学校給食費、墓地管理手数料

■口座振替ができる金融機関

四国銀行、高知銀行、愛媛銀行、伊予銀行、幡多信用金庫、高知信用金庫、四国労働金庫、高知県農業協同組合、宿毛商銀信用組合、ゆうちょ銀行

■手続きに必要なもの

通帳、口座の届出印鑑

※申込用紙は各金融機関に用意しています。

※市税・保険料等、科目ごとに申し込みできます。

※手続き完了後振替が開始になるまでに、ある程度の日数が必要です。手続きの際に金融機関で確認してください。

問い合わせ先 本庁 収納対策課 ☎(35) 5552 FAX(35) 5554
支所 西土佐住民分室 ☎(52) 1112 FAX(52) 2124

令和3年春の農作業安全確認運動

近年、農業就業人口が減少する一方で、農作業事故による死亡者数は約50年間横ばいとなっています。

そのため、田んぼの春作業が増えるこの時期に、全国一斉に春の農作業安全確認運動が実施されます。「慣れた作業だから」と安全確認を怠らず、正しく農機を使い事故を防ぎましょう。

■期間 3月1日(月)～5月31日(月)

■重点推進テーマ

見直そう！農業機械作業の安全対策

令和元年には、全国で281人が農作業事故により亡くなっており、うち184人は農業用機械による作業中の事故が原因です。作業をする方やその家族、地域の皆さんで、農作業の安全をしつかり確認しましょう。

・乗用型農機に安全フレームやシートベルトが装備されていますか？
・作業時にはヘルメットや防塵メガネを着用していますか？

問い合わせ先

☎ 農林水産課 農業振興係

☎ (34)11117

☎ (34)0478

☎ 産業建設課 産業振興係

☎ (52)11113

☎ (52)2124

子育て支援団体活動促進補助金

地域における子育て支援活動の促進を図り、地域社会全体で子育て家庭を見守る機運を高め、子育てしやすいまちづくりの推進を目的に、次のとおり補助を行います。

■対象団体

次の①②の両方に該当する団体

①市を拠点に年間通して子育て支援活動を行う団体

②団体構成員の半数以上が四万十市民である団体

※営利目的の団体、宗教および政治活動が目的の団体、暴力団等の反社会的活動統制下の団体は対象外

■対象事業

①子どもの健やかな成長を支える事業

②親子の交流の場の提供

③子育てに関する相談の場の提供

④子育て中の親の子育て力の向上のための事業

⑤支援を必要とする子どもおよび家庭を支援する事業

⑥地域の子育て力の向上のための事業

⑦子育て関連情報の提供および子育て支援に関する啓発活動

※団体構成員のみが対象の事業、四万十市民が主たる対象でない事

業は対象外

■補助金額

1団体 年額70万円以内

■提出書類

利用申込書、団体情報書、収支予算書
※市公式ホームページ、担当窓口にて配布

■申込期限 4月12日(月)

問い合わせ・申込先

☎ 市子育て支援課 企画係

☎ (34)9007

☎ (34)9003



高知県の情報
ポータルサイト



土地・家屋等帳簿の縦覧のお知らせ

土地価格等縦覧帳簿・家屋価格等縦覧帳簿をご覧ください。

■場所 ☎ 税務課 資産税係 ☎ 西土佐住民分室

■期間 4月1日(木)～5月31日(月) ※土・日・祝日を除く。

■縦覧できる方 土地・家屋の固定資産税納税者、委任状持参者、納税管理人 ※手数料無料

問い合わせ先 ☎ 税務課 資産税係 ☎ (35)4428 ☎ (34)8180

☎ 西土佐住民分室 ☎ (52)1112 ☎ (52)2124

国民健康保険税・後期高齢者医療保険料について

■令和3年度分の国民健康保険税と後期高齢者医療保険料が「仮徴収」されます

「仮徴収」とは、国民健康保険税は世帯主、後期高齢者医療保険料は被保険者本人が受給する4月・6月・8月の年金から、前々年中の所得を元に仮に算定された国民健康保険税または後期高齢者医療保険料を、あらかじめ天引きすることにより納付する制度です。

国民健康保険税の仮徴収の対象世帯

国保加入者全員が4月1日時点で65歳以上75歳未満であり、次の4項目すべてに該当する場合(世帯主が国保に加入していない世帯は除く。)

- ①世帯主が年額18万円以上の年金の受給者
- ②世帯主が介護保険料の特別徴収(年金天引き)対象者
- ③世帯主の国保税と介護保険料の合計額が年金額の2分の1以下
- ④口座振替への納付方法変更申し出をしていない

後期高齢者医療保険料の仮徴収の対象者

次の3項目すべてに該当する被保険者

- ①介護保険料の特別徴収(年金天引き)対象者
- ②年金が年額18万円以上で、介護保険料と合わせた保険料額が年金額の2分の1以下
- ③口座振替への納付方法変更申し出をしていない

※上記に当てはまらない方でも、状況により年金天引きとなる場合があります。

■新たに令和3年度分より仮徴収となる方へ

前々年中の所得を元に仮に算定された年税額または年間保険料の6分の1を、1回あたりの額として仮徴収します。国民健康保険税は3月中旬に仮徴収額決定通知書を送付しています。後期高齢者医療保険料は4月上旬に送付します。

■すでに年金天引きされている方へ

原則、令和3年2月に年金天引きした金額と同額を、1回あたりの額として仮徴収します。

国民健康保険税および後期高齢者医療保険料は毎年7月に決定するので、決定した年額から4月、6月、8月の仮徴収額を差し引いた残りの金額を、10月・12月・翌年2月の3回に分けて年金天引き(本徴収)します。

4月	6月	8月	10月	12月	翌年2月
仮徴収	仮徴収	仮徴収	本徴収	本徴収	本徴収

■「年金天引き」と「口座振替」を選択できます

年金天引きを中止して口座振替での納付を希望する方は、別途申請が必要です。

■納め忘れはありませんか？

未納のある方には督促状や催告書が送付されています。納め忘れのある方は、至急納付をお願いします。

国民健康保険税の問い合わせ先

本庁 税務課 市民税係 ☎(34) 1112 FAX (34) 8180

後期高齢者医療保険料の問い合わせ先

本庁 市民・人権課 国保係 ☎(34) 1114 FAX (34) 0567

支所の問い合わせ先(共通)

支所 西土佐住民分室 ☎(52) 1112 FAX (52) 2124

傷病手当金の支給における適用期間の再々延長

「傷病手当金の支給における適用期間」について、適用期間が次のとおり再々延長となりました。

■再々延長後の適用期間

令和2年1月1日から令和3年6月30日の間で、療養のため働くことができない期間

問い合わせ先 本庁 市民・人権課 国保係 ☎(34) 1114 FAX (34) 0567

幡多広域消費生活センター便り

スーパーやコンビニのATMへ誘導する「還付金等詐欺」に注意！

【事例】

市役所の職員を名乗る人物から「医療費の還付金があり、1時間以内に手続きが必要だ。指示する連絡先に電話するように」と電話があった。指示された連絡先に電話したところ、通帳とキャッシュカードを持って金融機関でないところのATMに行くように言われた。冷静になって考えてみるとおかしい。(70代女性)



【ひとこと助言】

- ・市役所等の職員を名乗り、医療費や社会保険料等の還付金手続きのためにATMへ誘導して送金させる「還付金詐欺」が増加しています。
- ・還付金詐欺は、全国で地域ごとに短期間・集中的に発生しています。現在お住まいの地域で発生してなくても、今後注意が必要です。
- ・「今日中」「1時間以内」などと手続きを急がせ、冷静に考えたり周囲に相談したりする余裕を与えません。
- ・金融機関のATMコーナーでは声かけを行うなどの振り込め詐欺対策を行っているため、スーパーやコンビニ等のATMへ誘導するケースが目立ちます。
- ・不審に感じたら、すぐに最寄りの警察署や消費生活センター等にご相談ください。

※幡多広域消費生活センターでは、出前講座(無料)による啓発活動を実施しています。
お気軽にお申し込みください。

幡多広域消費生活センター

<相談受付>月曜日～金曜日(祝日および年末年始を除く。)9:00～12:00 / 13:00～17:00

☎(34)8805 FAX (34)8809

〒787-0012 四万十市右山五月町8番13号(アピアさつき 2階駐車場西側)

ねんきんだより

「ご存じですか?」学生納付特例制度

20歳以上の方は、国民年金に加入しなければなりません。本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予されます。

「所得のめやす」

118万円+(扶養親族等の数×38万円)

学生納付特例制度対象者

学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校(修業年限1年以上である課程)、一部の海外大学の日本分校に在学する学生等

承認期間

4月もしくは20歳の誕生日の前日から翌年3月まで

※次の年度も在学予定の場合、4月初旬に再申請の用紙が日本年金機構から送付されます。引き続き学生納付特例制度をご希望の場合は、必要事項を記入のうえご返送ください。

◎日本年金機構ホームページ

<https://www.nenkin.go.jp>

問い合わせ・申請先

幡多年金事務所 ☎(34)1616

市市民・人権課 市民係 ☎(34)1113

西土佐住民分室 ☎(52)1112

～無電柱化の推進～

国土交通省、高知県と連携して次期無電柱化推進計画を策定

わが国では、平成28年に制定された無電柱化に関する法律のもと、無電柱化の取り組みが進められていますが、先進欧米諸国のみならず、アジア諸国と比べてもわが国の無電柱化は後れをとっているのが現状です。

四万十市地区の無電柱化については、春に予定されている次期無電柱化推進計画の策定に先立ち、四万十市地区WGが昨年12月15日に、四国地区無電柱化協議会高知地方部会が本年2月12日に開催され、私も構成員として参加しました。

同協議会では、四万十市地区の無電柱化を推進するためには、国・県・市が連携することが重要であるとの認識のもと、市内の国道・県道・市道を対象に検討が行われました。

検討の結果、市内の防災拠点間を結ぶ緊急輸送道路(国道)および景観まちづくり上重要な道路(市道)について、中期的(おおむね10年以内)に無電柱化すべき道路として選定されました。

今後、これらの路線の中から次期無電柱化推進計画で着手する箇所が位置づけされます。



市長日誌

2月15日～3月14日

- 2月15日 高知県土地改良事業団体連合会 理事会(高知市)
高知県国民健康保険団体連合会 令和2年度第6回理事会(高知市)
- 16日 第2回四万十川流域生態系ネットワーク推進協議会
- 18日 高知県山林協会 令和2年度第2回理事会(高知市)
- 21日 農事組合法人三里宮農組合 設立総会
- 22日 第44回高知県市町村総合事務組合 議会定例会(高知市)
幡多広域市町村圏事務組合 議会定例会
- 24日 救助資機材搭載型消防ポンプ自動車引き渡し式(東山分団)
大川筋地区要望 受
- 26日 絵本「いのおはなし」贈呈式
令和3年度四万十市区長会多年勤続区長表彰式
令和2年度四万十川財団 第2回通常理事会(四万十町)
- 27日 四万十市観光開き
- 28日 中土佐町合併15周年及び新庁舎等落成式典(中土佐町)
- 3月2日 四万十市文化複合施設(仮称)整備に関する提言書の受理
保育の公的保障の拡充を求める大運動要望署名の提出及び懇談
- 3日 3月市議会定例会 開会(～22日)
電気自動車を活用した持続可能なまちづくりに関する連携協定調印式(日産自動車)
- 8日 具同小学校から四万十市四万十川清流保全基金への寄付式
- 13日 令和2年度四万十市連合婦人大会
藤岡中学校休校記念式典

岡本友章さん特別授業開催

2月18日、本市の下田出身で世界野球ソフトボール連盟(WBSC)殿堂入りをされた岡本友章さんに、母校である下田中学校にて特別授業を行っていただきました。

岡本さんが下田中学校時代にどのように過ごされていたかやどんな生徒だったか、ソフトボールの試合で訪れた海外での思い出などをお話いただき、小雪のちらつく寒空の下、校庭でキャッチボールやバッティングも披露していただきました。岡本さんの打球が高く遠くへ飛ぶたびに、生徒たちからは歓声が上がっていました。

岡本さんから、「生まれ育った下田を大切に、人に感謝する気持ちを日々持って自分の人生を歩いてほしいです。ぜひ頑張ってください。」と生徒たちに力強いエールをいただきました。



東京オリンピック女子日本代表ユニフォームをプレゼントしていただきました



幡多農業高校「チームぶんたん娘(ご)」
高知県次世代賞 受賞

(公財)高知県産業振興センターが県内の優れた製品や地場産業の振興に貢献した活動を顕彰する令和2年度第35回高知県地場産業大賞において、幡多農業高校「チームぶんたん娘」の「高知を飛び出せ土佐文旦! ~文旦の魅力を全国へ~」が高知県次世代賞を受賞しました。

先輩方が取り組んできた「文旦プロジェクト」を継承し、県の特産品である文旦の魅力発信による普及活動として、令和2年にはLAWSON高知と文旦を使ったコラボ商品を開発しており、商品の発想や販路開拓、地域への貢献度、コンクールへの出品など、地場産品の積極的かつ魅力的なPR活動などが評価されました。

2年度の市税の
納め忘れはありませんか。
今一度お確かめください。

必ず鍵をかけましょう!!

中村署管内(四万十市・黒潮町)の窃盗犯発生状況(令和2年中)
窃盗犯認知件数87件 ※うち53件が四万十市で発生しています。

【主な被害】忍込み 26件 万引き 15件 車上ねらい 8件(無施錠8件)
オートバイ盗 3件(無施錠2件)

- 短時間の外出でも戸や窓の鍵をかける習慣をつけましょう。
- 就寝時には必ず鍵をかけるようにしましょう。
- 車両を離れる時は必ず鍵をかけ、車内等に現金や貴重品を残さないようにしましょう。
(とめる時間が短くても油断しないでください。)

問い合わせ先 中村地区地域安全協会(中村警察署内) ☎(34)0110
警察相談電話 #9110(携帯電話からも可)

しまんと
情報掲示板

防犯
メモ



防衛省 予備自衛官補および自衛隊幹部候補生募集案内

受験科目	予備自衛官補(一般・技能)	自衛隊幹部候補生
応募資格	一般: 18歳以上34歳未満の方 技能: 18歳以上で保有する技能・資格に応じ53~55歳未満の方 (詳細はお問い合わせください。)	令和4年4月1日時点で20歳以上26歳未満の方 ※20歳以上22歳未満の方は大卒(見込み含む。) (詳細はお問い合わせください。)
受付期間	4月9日(金)まで	4月28日(水)まで
試験日	4月17日(土)~21日(水)のうちいずれか1日	5月8日(土)、9日(日)
試験会場	一般: 高知駐屯地 技能: 善通寺駐屯地(香川県)	高知市内

問い合わせ先 自衛隊四万十地域事務所 ☎(35)3096

第17回四万十市文化祭参加団体募集

9月から12月を中心に、市立文化センターや休校中の田野川小学校体育館などを会場として文化祭を開催します。本年もより充実した文化祭を開催するため、次のとおり参加団体を募集します。

▼募集部門

舞台芸術・展示・音楽・映画・文芸・茶道・郷土芸能・講演

▼申請期間【期限厳守】

4月1日(木)~5月31日(月)

※申請書は、生涯学習課にて配布または市公式ホームページ内「四万十市からのお知らせ」からもダウンロードできます。

▼主催 四万十市文化祭執行委員会

▼問い合わせ・申請先

市生涯学習課 社会教育振興係
(古津賀4丁目41番地)
☎(34)7312
FAX(35)4260

新成人着物ファッションショー参加者募集

成人式に準備していた振袖・袴などを着てステージに立ちませんか？

▼開催日 7月11日(日)

▼場所

県立県民文化ホール(グリーンホール)

▼対象者

平成12年4月2日から平成13年4月

1日までに生まれた男女
▼参加費 無料
▼申込方法 ホームページ
※着付けは行いますので、着物を持参し、ヘアメイクをしてお越しください。

このファッションショーは、ミセスならではの女性としての内面の美しさが重要視されるコンテスト「ミセスオブザイヤー」と同時開催で行われます。

▼問い合わせ先

Mrs of the Year 四国事務局 町田
☎050-5242-0679
<https://mrs-of-the-year.com/shikoku>

「高知県外国人生活相談センター」愛称募集

本年5月末に開所2周年を迎える「高知県外国人生活相談センター」の愛称を募集します。

受賞作品には、最優秀賞(1点賞金3万円、優秀賞(2点)賞金1万円を贈呈します(各賞高校生以下は図書カード)。

皆さまの応募をお待ちしています。

▼応募期限 4月30日(金)

▼応募方法

ホームページ、メール、FAX、郵送(当日必着)、持参



▼問い合わせ・応募先

高知県外国人生活相談センター
〒780-0870
高知市本町4-1-37 丸の内ビル1階
☎088(821)6440
FAX 088(821)6441
✉ consultation@kccctr.jp

教室・講座

幸徳秋水研究会

▼日時 毎月第2日曜日13時30分
▼場所 市立文化センター小会議室
▼当面のテーマ
4月11日 輪読 秋水「廿世紀の怪物帝国主義」(2)
5月9日 同(3)
6月13日 同(4)

▼問い合わせ先

幸徳秋水を顕彰する会 広井健二
☎080-5682-7303



「広報しまんと」スマートフォンで配信中!



催し

郷土博物館企画展 四万十風景ことはじめ 蕨岡

蕨岡地区に焦点をあて、風景を通じて蕨岡の歴史、文化、暮らしをご紹介します。蕨岡中学校、高知工業高等学校の皆さんと協働で展示物を製作しています。若い力と郷土博物館のコラボレーションもお楽しみください。



- ▼開催期間 6月29日(火)まで
- ▼場所 郷土博物館 3階展示室
- ▼開館時間 9時～17時(入館は16時30分まで)
- ※水曜は休館日です。(臨時休館する場合があります。)
- ※入場料や臨時休館の予定は、左記までお問い合わせください。

問い合わせ先
四万十市郷土博物館
☎(35)4096
FAX(35)4096
<http://www.city.shimanto.lg.jp/museum/>

スポーツ

いきいきクラブ 健康教室

楽しい運動で、若々しい「身体」と「心」の維持を目的とした教室です。

- ▼期間 5月10日(月)～令和4年3月14日(月)
 - ※8月・1月は休み
 - ▼日程 毎週月曜日(祝日を除く。)
 - 13時30分～15時30分
 - ※2班に分け、隔週での参加となります。班分けは初日に行います。
 - ▼場所 市民スポーツセンター アリーナ
 - ▼対象 市内在住の方(初めての方歓迎)
 - ▼内容 健康体操、ダンス、レクリエーションゲーム等の健康教室
 - ▼定員 80名(先着)
 - ※定員に達しない場合は、年度途中も随時申込を受け付けます。(見学可)
 - ▼参加料 無料
 - ※スポーツ安全保険加入が必要で、4月28日(水)までに保険料を納入してください。
 - ▼申込期間 4月8日(木)～28日(水)
 - ▼申込方法 電話・窓口
 - ※ケガや事故については、スポーツ安全保険の範囲内で対応します。
 - ※年度途中でも開催方法を変更する場合があります。
- 問い合わせ・申込先
市生涯学習課 スポーツ振興係
☎(34)2071
8時30分～17時15分(土・日を除く。)

健康福祉

第57回幡多ふれあい医療 公開講座

身近な健康をテーマにした医療講座です。

- ▼日時 4月11日(日) 13時30分～15時30分(開場13時)
- ▼場所 市立文化センター
- ※駐車台数が少ないため、徒歩や市役所駐車場もご利用ください。
- ▼講座内容
 - ①よくわかる腎臓のおはなし
高知大学医学部臨床疫学講座 教授 佐田 憲映
 - ②たかが歯周病されど：
幡多歯科医師会会長
幡多在宅歯科連携室長
幸徳歯科院長 山本明
- ▼参加料 無料
- ※健康スポーツ事業対象講座
- ※最新の情報は幡多けんみん病院のホームページをご覧ください。左記までお問い合わせください。

問い合わせ先
県立幡多けんみん病院 経営事業課
☎0880(66)2222(代表)
<https://www.pref.kochi.jp/hata/>
市健康推進課 健康増進係
☎(34)1115

子宮頸がん(ヒトパピローマ ウイルス感染症)予防接種

子宮頸がん予防ワクチン接種は、法律に基づく定期接種として実施されていますが、厚生労働省からの通知をうけ、副反応の発生頻度について適切な情報提供ができるようになるまでは、積極的な接種勧奨が差し控えられています。

勧奨は控えています。接種すること自体を妨げるものではありませんので、接種を検討する方は、厚生労働省のホームページに掲載されているリーフレットをご確認ください。

接種を希望する場合は、予診票を郵送しますので左記までご連絡ください。

- ▼令和3年度の対象者
平成17年4月2日から平成22年4月1日までに生まれた方
- ▼接種回数 3回
- ▼ワクチンは2種類あり、同じワクチンを通常6か月かけて3回接種
- ▼接種料金 接種対象年齢の方は無料

厚生労働省ホームページ



問い合わせ先
市健康推進課 地域保健係
☎(34)1823
FAX(34)0567

募集

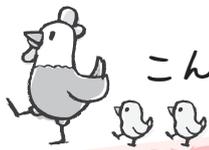
教室・講座

催し

スポーツ

健康・福祉

その他・相談



こんにちは

四万十市地域子育て支援センター“ぽっぽ”です!

子育ては、なにかとストレスがたまりがちなもの。家に閉じこもりがちになったり、育児に自信がもてなくなったりしていませんか。四万十市地域子育て支援センター“ぽっぽ”は、子育て真最中のお母さんやお父さん、ご家族の子育てを支援するための施設です。親同士、子ども同士が親しみ、触れ合う小さな出会いの場としてご利用ください。



子育て支援センターはこんな活動を行っています



利用できる方

市内在住で保育所や幼稚園に通っていない就学前の乳幼児とその保護者・家族、妊婦さんが対象です。令和3年4月2日時点で満4歳以上のお子さんは、フリーデーをご利用ください。

○親子ふれあい活動

◇ぽっぽ 9:30~11:30

対象:令和3年4月2日時点で満1歳~満3歳の子ども
内容:簡単な製作やリズム遊び、園庭遊びなど

◇ぴよちゃんクラブ 9:30~11:30

対象:妊婦さんと令和3年4月2日時点で0歳の子ども
内容:おもちゃ遊びや親子のふれあい遊び

○子育て相談(電話相談・来所相談)

・月曜日~金曜日 9:30~11:30、13:30~16:30

子育てについて日ごろ思っていること、悩んでいることなど気軽にご相談ください。

※活動がある日の午前中は、相談に応じられない場合があります。

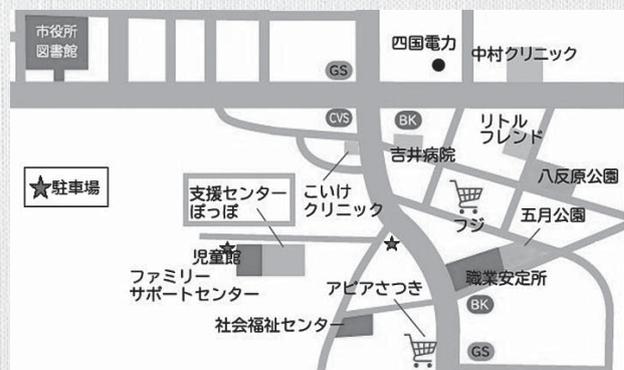
○フリーデー

・活動を行っていない日の午前中(9:30~11:30)
・月曜日~金曜日午後(13:30~16:30)

○ぽっぽの広場 毎月1回程度 10:00~11:30

講師を招き、子育て中の方に役立つ情報をお届けします。初めての方やぽっぽの広場のみの利用も大歓迎です。

○周辺地図



・駐車場は児童館駐車場を含め2か所あります。



親子ふれあい活動

◆1・2・3歳児対象(ぽっぽ)

はじめましてよろしくね

1年間仲良く過ごすお友だちとの顔合わせです。

時 4月15日(木) 9:30~11:30

場 子育て支援センター

ぽっぽで遊ぼう

自己紹介をして、お部屋やお庭で一緒に遊びましょう!

時 4月22日(木) 9:30~11:30

場 子育て支援センター

※お願い※

参加を希望する方は準備等の都合がありますので、あらかじめ電話でご連絡ください。駐車スペースが少ないので、お近くの方は徒歩または自転車での利用をお願いします。

4/1(木)~14(水)までは準備期間とさせていただきます、園庭のみ開放します。



◆0歳児・妊婦対象(ぴよちゃんクラブ)

はじめましてよろしくね

1年間仲良く過ごすお友だちとの顔合わせです。

時 4月16日(金) 9:30~11:30

場 子育て支援センター

ぽっぽで遊ぼう

自己紹介をしてお母さん同士も交流を深めましょう!

時 4月23日(金) 9:30~11:30

場 子育て支援センター



その他の活動

◆ぽっぽの広場(妊婦・0・1・2・3歳児対象)

市の管理栄養士さんが食についてのお話をしてくれます。

時 4月28日(水) 10:00~11:30

場 子育て支援センター

問い合わせ先

四万十市地域子育て支援センター

“ぽっぽ”

右山元町1丁目2-10 ☎(35)3748



～病院・診療所だより～

市民病院・西土佐診療所では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入院患者さまとの面会を原則禁止としています。また、来院・来所時のマスクの着用と手指消毒の実施もお願いしています。

発熱や風邪症状のある方は、**医療機関を受診する前に必ず電話でご連絡をお願いします。**ご不便をおかけしますが、引き続きご理解とご協力をお願いします。

※新型コロナウイルス感染症検査協力医療機関については、県ホームページで医療機関ごとの対応をご確認ください。(https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130401/cov19_kensakyouryoku.html)

問い合わせ先 市民病院 ☎(34)2126 西土佐診療所 ☎(52)1011



☆地域の子育てをサポート☆ しまんとファミリーサポートセンター

しまんとファミサポは、子育て中の家庭の支援を目的とした会員制の有償ボランティア組織です。お子さんの預かりや送迎等を検討中の方は、一度ご相談ください。相談の内容に応じて、力になれることがないか一緒に考えていきましょう。

まかせてさん(援助会員)として検討中の方もぜひご相談ください。子育て中の家庭と一緒にサポートしていきましょう。

転園や就学、住所など登録情報に変更がある会員の皆さんは、下記までご連絡ください。

問い合わせ先

しまんとファミリーサポートセンター
☎(34)8310 9時～18時(水、日、祝日、年末年始除く。)
✉ famisapo40010@rainbow.plala.or.jp



HPもあります！

ママ& チルドレン

4月のママチル
はお休みします。

問い合わせ先

☎ 子育て支援課
企画係
☎(34)9007

問い合わせ先
カドルファミリー代表 伊與田紗希
☎090092499878
✉ cuddlefamily2018@gmail.com



「とことこ」は、アピアさ
つき内にある屋内型の
公園です。

公式LINE
(イベント申込)



Instagram
(イベント詳細)



10
メー
トル
の画
用紙
に
全
身
で
絵
を
描
こう！
▼日時 5月2日(日) 10時～11時30分
▼講師 ふっしー先生(図画工作講師)
▼参加費 無料
▼対象 0歳～小学2年生
▼申込方法 公式LINE

子育てひろば「アピア」
アピアさつき内の新店舗オープンに
あわせて、イベントを実施します。ぜひ
ご参加ください。



1年に1度は健診を
～健康は自分で～

保健カレンダー



+	月日	時間	事業名	該当地区	場所	
健診・検診 教室・学習会 相談 献血	7日(水)	個別通知	3か月児・7か月児健診		文化センター	
	9日(金)	個別通知	胸部レントゲン(結核・肺がん検診)	具同地区	地区巡回	
	14日(水)	12:30～14:30	献血			四国電力(株)中村営業所
		16:15～17:45				四万十看護学院
	15日(木)	9:00～12:00	献血			県幡多総合庁舎
		13:45～15:30				幡多土木事務所
		13:00～				乳幼児健診
	4月	16日(金)	個別通知	胸部レントゲン(結核・肺がん検診)	下田地区	地区巡回
	21日(水)	個別通知	胸部レントゲン(結核・肺がん検診)	東中筋・中筋地区	地区巡回	
		個別通知	7か月児・10か月児健診		文化センター	
	23日(金)	個別通知	3歳児健診		文化センター	
	26日(月)	13:15～14:30	育児相談(ママタッチ・離乳食・歯科相談)		子育て支援センターぽっぽ	
	27日(火)	個別通知	胸部レントゲン(結核・肺がん検診)	西土佐地域内	西土佐地域内	
		個別通知	1歳9か月児健診		文化センター	
	5月	3日(月)	11:30～16:30	献血		フジグラン四万十
4日(火)		9:00～12:30, 13:45～15:45	献血		フジグラン四万十	

※新型コロナウイルス感染症の状況によって変更となる場合は、市公式ホームページ等で周知します。

問い合わせ先 健康推進課 ☎(34)1115・☎(34)1823 保健課 ☎(52)1132

高齢者肺炎球菌感染症の予防接種について

高齢者や慢性疾患をお持ちの方は、肺炎球菌による感染症を予防し重症化を防ぐため、予防接種を受けて免疫をつけることをお勧めします。(すべての肺炎を予防できるわけではありません。)

▶令和3年度対象者 市内にお住まいの、下記の①または②に該当する方

※過去に高齢者肺炎球菌感染症(23価)の予防接種を受けたことがある場合は対象外

①	令和3年度に下記の年齢となる方(※令和3年度のみ対象) ・65歳(昭和31年4月2日～昭和32年4月1日生) ・70歳(昭和26年4月2日～昭和27年4月1日生) ・75歳(昭和21年4月2日～昭和22年4月1日生) ・80歳(昭和16年4月2日～昭和17年4月1日生) ・85歳(昭和11年4月2日～昭和12年4月1日生) ・90歳(昭和6年4月2日～昭和7年4月1日生) ・95歳(大正15年4月2日～昭和2年4月1日生) ・100歳(大正10年4月2日～大正11年4月1日生)
②	接種時に60歳から65歳未満の方で、心臓・じん臓・呼吸器およびヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能で身障1級程度の障害をお持ちの方

▶接種期間 4月1日～令和4年3月31日まで ▶接種料金 2,000円

※生活保護受給者が事前に市へ申請し、自己負担金免除証明書を医療機関に提出した場合は無料。自己負担金免除証明書は、下記にて発行します。(本人以外が申請する場合は委任状が必要)

※接種期間を過ぎた場合の接種費用は全額自己負担(6,000円～8,000円程度)

▶接種方法 県内の受託医療機関での個別接種(予診票が必要)

※①の65歳に達する方には予診票を送付します。

※①の70歳以上の対象者で、過去に高齢者肺炎球菌感染症(23価)の予防接種を受けたことがなく接種を希望する方および②の対象者で接種を希望する方は下記までご連絡ください。

問い合わせ先 健康推進課 地域保健係 ☎(34)1823 保健課 ☎(52)1132

市では、「高齢者が住み慣れた地域で、すこやかで、安心して暮らせるまち」を目指して、次の在宅サービスを行っています。お気軽にお問い合わせください。

高齢者防火用具購入費補助事業 ※事前の申請が必要

65歳以上の高齢者世帯に対し、火災から身の安全を守るための防火用具購入費の一部を補助します。

要件 市民税非課税世帯であり、かつ、市内に住所を有し、そこに居住していること

補助上限額 電磁調理器(IHクッキングヒーター)20,000円、火災警報器9,000円、消火器5,000円

あんしんコール事業

65歳以上のひとり暮らしの高齢者、または高齢者のみの二人世帯で、どちらか一方または双方に装置の必要性が認められる場合に、緊急通報装置をお貸しします。24時間体制で緊急通報システムに接続し、急病や火災等の緊急時に対応します。

訪問理美容サービス事業

理容所や美容所に行くことが困難な方の居宅に、理美容師が訪問します。

要件 在宅で、要介護3～5の認定を受けた方や身体障害の程度が2級以上の方

支援 理美容師の訪問にかかる費用(年間3回まで無料) ※理美容料金は利用者の負担

高齢者はつつっデイサービス事業

65歳以上の要介護認定を受けていない方を対象に、四万十市多目的デイ・ケアセンター「一条の里」へ送迎車による通所の方法で集まり、健康チェック、創作活動、介護予防体操などを行います。

利用者負担額 800円/回(給食サービス費、創作活動材料費)

申込先 四万十市多目的デイ・ケアセンター「一条の里」 ☎(34)3636

高知県長寿手帳の発行

65歳以上の方に、県立や市町村立の施設等で入場料の免除や割引などの特典が受けられる「高知県長寿手帳」を下記窓口でお渡ししています。発行を希望する方は、保険証など年齢確認ができるものをご持参ください。

問い合わせ先

☎ 高齢者支援課 高齢者福祉係 ☎(34)8066 ✉ kourei@city.shimanto.lg.jp

☎ 保健課 保健係 ☎(52)1132 ✉ n-hoken@city.shimanto.lg.jp



介護予防 温水トレーニング教室

膝や腰への負担が少ない水中運動により筋肉を鍛え、柔軟性を維持・向上させるとともに、日常生活に運動を取り入れることを目的とした高齢者を対象とする教室です。体力に自信がない方でも、無理なく楽しめる内容です。

▼期間 5月～9月

▼時間 12時15分～13時15分
(受付11時30分)

▼場所 市立温水プール(安並)

▼コース/定員
・毎週月曜コース(全15回)/40名
・毎週金曜コース(全15回)/30名

※申込者多数の場合は、初めて参加する方、全日程参加できる方を優先

※教室の実施前後に体力・体組成測定および毎回健康チェックを実施

※スイミングキャップを着用必須

▼対象者
市内に住所を有し、居住している65歳以上の方

※持病のある方は事前にかかりつけ医師に確認してください。

※ケガや事故については、傷害保険の範囲内で対応します。

▼参加料 1500円(プール入場料無料)

▼受付期間 4月2日(金)～21日(水)

問い合わせ・申込先

☎(公財)四万十市スポーツ協会事務局
(34)2071

令和3年度 一般住民向け介護技術セミナー

専門職による実技指導を中心に、実際に身体を動かしながら正しい介護技術を身に付けられる内容です。受講後は、介助士として介護施設等での就職やボランティア活動などを紹介します。自宅での家族の介護に役立つほか、正しい介護技術や知識の普及、助け合いや支え合いの意識へとつながることを期待しています。

- ▶対象者 市内に住所を有する一般の方で、原則全日程に参加できる方 ▶場所 四万十市社会福祉センター
 ▶時間 13時30分～16時30分 ▶参加費 1,000円 ▶定員 15名
 ▶講師 えっころネット(幡多地域の医療・介護の専門職で構成するボランティア団体)の理学療法士・介護福祉士
 ▶日程と内容

4/21(水)オリエンテーション、寝返り・起き上がり・立ち上がり介助	8/18(水)認知症ケア、介護保険制度
5/19(水)移動の介助(車いす・歩行・階段)	9/15(水)薬の知識、食事の介助
6/16(水)更衣・排泄の介助	10/20(水)姿勢管理、福祉用具、まとめ、認定試験

- ▶申込方法 電話 ▶申込期限 4月16日(金) ※定員になり次第締め切り

問い合わせ・申込先

四万十市社会福祉協議会(担当 永吉・池川) ☎(35)3011 FAX(35)5241 ✉a-ikegawa@shimanto-s.or.jp

その他・相談

不動産に関する無料相談

土地や住まいに関する問題等について、専門の相談員がお答えします。

- ▼日時 4月15日(木)13時～16時
 ▼場所 四万十市社会福祉センター 小会議室

問い合わせ先

(公社)高知県宅地建物取引業協会
 高知市上町1丁目9番1号
 高知県不動産会館
 ☎088(823)2001

銃砲刀剣類登録審査会

銃砲刀剣類所持等取締法第14条の規定に基づき、美術品もしくは骨董品として価値のある火なわ式銃砲等の古式銃砲、または美術品として価値のある刀剣類を登録するための審査会を実施します。

▼日時

毎月第2火曜日(祝日の場合は翌日)
 13時30分～16時(受付は15時30分まで)

▼場所 高知県庁西庁舎3階会議室

▼審査時に必要なもの

- ・審査を受けようとする銃砲刀剣類
- ・警察署で交付を受けた発見届出済証
- ・登録申請手数料(1件6300円。登録できない場合も必要です。)

問い合わせ先

県教育委員会 文化財課 銃砲刀剣類担当
 ☎088(821)4761

「今日はさかなにしよう」 買って応援キャンペーンPART2

県内の量販店や鮮魚店等で県産水産物を3品以上購入した方の中から、抽選で1200名に5000円相当の県産水産物をプレゼントする「今日はさかなにしよう」買って応援キャンペーンPART2を実施中です。皆さま奮ってご応募ください！

▼期間 5月9日(日)まで

▼応募方法

応募専用封筒に、次の①②のいずれか3点分を入れてご応募ください。

- ①高知県産水産物を購入したことが分かる商品ラベル

②レシートまたは応募補助券

▼主催 県水産振興部 水産流通課

※詳細は、県ホームページ「コロナに負けるな！高知家応援プロジェクト」をご覧ください。
<https://www.kochi-ke-ouenproject.jp/>

問い合わせ先

「今日はさかなにしよう」買って応援キャンペーン事務局
 ☎088(823)5609



図書館だより

令和3年

4
April

開館時間 (本館) 9:00~19:00
(分館) 10:00~18:00

一般書

新着おすすめ8+8

気がつけば地獄	岡部 えつ
キッチンからはじめる再生栽培	原 由紀子
処女の道程	酒井 順子
灰の劇場	恩田 陸
走れ、若き五右衛門	小嵐 九八郎
蜜蜂と蜂蜜の秘密を探る!	竹内 実
65歳からのふたりごはんの愉しみ	石原 洋子
和菓子迷宮をぐるぐると	太田 忠司

新着図書(400冊)

児童書／えほん

1ねん1くみの女王さま	いとう みく
おねぼうさんはだあれ?	あずみ虫
かきやまぶし	田中 六大
12歳までに身につけたいお金の超きほん	泉 美智子
びぼん	内田 麟太郎
ヘビと船長	ポール・コックス
防災にも役立つ!川のしくみ	川上 真哉
三毛猫ホームズの宝さがし	赤川 次郎

★休館日の案内★
4月30日(金) 館内整理日

★返し忘れていた本はありませんか★

返却日を過ぎても、返却されない資料があります。
延滞は、次に利用される方に迷惑がかかりますので、返却期限は必ず守ってください。
図書館の資料は、市民の皆さまの大切な財産です。気持ちよく図書館をご利用いただくために、ご協力をお願いします。
※引越予定の方は、今一度確認をお願いします。

★一般行事★

○作ってみよう紙袋

- ・日時 4月17日(土)10時~12時(開場9時45分)
- ・場所 市立図書館 多目的ホール
- ・講師 今津 希実子
- ・参加費 無料
- ・定員 8名
- ・対象 高校生以上
- ・申込 事前申込制(図書館カウンターか電話にて)

問い合わせ・申込先 市立図書館 ☎(35)2923

募集

教室・講座

催し

スポーツ

健康・福祉

その他・相談

定期相談所

	日時	場所	相談内容	問い合わせ先
行政相談所	4月20日(火) 13時~16時	社会福祉センター	国や県、市の仕事に対する苦情や要望 《相談委員》正木 卓夫 平石 眞理子	本館 総務課 ☎(34)1804 支所 地域企画課 ☎(52)1111
	4月9日(金) 9時~12時	大宮生活改善センター	《相談委員》中平 晋祐	
特設人権相談所	4月7日(水) 13時~16時	中筋老人憩の家	金銭・相続・借地借家・結婚・離婚・セクハラ・DV・いじめ・児童虐待など人権に関する問題(無料・秘密厳守)	高知地方法務局 四万十支局 ☎(34)1600 FAX(34)1601
	4月9日(金) 9時~12時	大宮生活改善センター		

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、相談時にはマスクの着用をお願いします。

【令和2年度四万十市「人権絵画標語展」入賞作品紹介】

☆副市長賞・標語の部☆

【小学生の部】

いわさき ゆいと
岩崎 唯斗さん
(下田小学校4年)

伝えたい
心をこめて
ありがとう

【中学生の部】

やまさき せい
山崎 青さん
(中村中学校1年)

気づいてよ
ぼくのなみだが
見えないの

※所属校・学年は受賞当時のものです。



西土佐江川	竹島	具同田黒	渡川	具同	具同	安並	古津賀	不破	中村新町	中村大橋通
安藤	池本	二宮	市川	小川	山沖	本山	遠藤	市川	山下	沖
未華	理玖	暖	桜都	莉都	一生	瑚華	妃菜	柚貴	光琉	衣純
靖之	伶央	由	哲郷	紘樹	一哉	響一	寛治	寛己	将嗣	真行

(令和3・3・5届出分まで)
住所 赤ちゃん 保護者



藤岡	下田	下田	名鹿	山路	有岡	有岡	江村	森沢	具同	具同	具同	佐岡	安並	古津賀	右山	中村丸の内	不破上町	不破	右山五月町	中村東町	中村天神橋
甲田	中村	山本	鍋島	宮崎	弘田	中脇	原	寺尾	富田	田邊	宮崎	岡本	宮本	村松	岡谷	佐竹	中山	宮崎	澤田	森本	澤近
澄	浦次	福子	春子	健	徳明	周	聖	島子	正行	厚子	賢一	和人	重義	政子	杉尾	次夫	巖	清	雅博	丈子	安子
86	83	97	99	91	85	88	87	87	70	89	58	81	85	86	94	91	91	99	93	72	96

(令和3・3・5届出分まで)
住所 氏名 享年(満年齢)



「お誕生おめでとう」、「ご冥福をお祈りします」のコーナーへの掲載については、家族の方が希望された場合に掲載することとしています。
掲載を希望される場合は、(本庁)市民・人権課 ☎(34)1113まで必ずご連絡ください。

西土佐西ケ方	麻田	マツエ	90	西土佐岩間	竹本	光伸	80	片魚	遠山	朝子	80	田野川甲	佐田	雅稔	76	藤岡乙	谷脇	博	93
--------	----	-----	----	-------	----	----	----	----	----	----	----	------	----	----	----	-----	----	---	----

市民講座「認知症」を開催しました

2月27日、市立武道館で市民講座「認知症～認知症は予防できる！改善できる！～」を開催しました。
認知症は、誰でもなる可能性があります。認知症になっても周囲の理解と支えがあれば、住み慣れた地域で穏やかに暮らすことが可能です。今回の講座は、森本外科・脳神経外科医院(鳥取県)の金田弘子副院長から予防やケアの大切さ、老い支援クリエーターの石黒秀喜氏から終活に向けての準備など、認知症について理解を深める機会となりました。
参加者からは、「水分(みず)・食事(めし)・排便(うん)・運動(うん)を意識して実践しようと思った」「終活はまだ先のことに思っていたが、早くから考えることが大切だと思った」「自己点検ノートを活用したいと思った」などの声が聞かれました。

- ◆健康長寿な暮らしの「かるた」
- ㊦ 会いたい仲間と交流がある暮らし
 - ㊧ ウォーキングとウォーターで快腸な暮らし
 - ㊨ おおらかな気持ちで怒らない暮らし
 - ㊩ 生き甲斐をもって趣味をいかす暮らし
 - ㊪ 栄養、エネルギー、笑顔で活動的な暮らし

認知症についてのご相談は、下記までご連絡ください。
問い合わせ先 四万十市地域包括支援センター ☎(34)0170 FAX(34)0567
☎(52)1000

東京2020オリンピック聖火リレー交通規制のお知らせ

4月19日(月)の東京2020オリンピック聖火リレーにおいては、下記のとおり交通規制を行います。皆さまのご理解とご協力をお願いします。



交通規制時間(予定)

ルート⑦

親の火区間(市街地)
14時30分~16時10分

ルート⑧

子どもの火区間
(佐田沈下橋)
16時~17時

※規制時間は変更する場合があります。

市役所駐車場の利用制限

当日は、市役所駐車場でミニセレブレーションが開催されるため、次のとおり駐車場の利用を制限します。

利用制限時間

8時30分~17時

駐車禁止場所

市役所駐車場
(玄関前から南側半分)



※聖火リレールートおよびルートへの進入路は、上下線とも完全通行止め

沿道での応援についてお願い

- ・歩行者と自転車も、聖火リレーのルート上の横断はできません。横断する際には大会関係者の指示に従ってください。
- ・当日の沿道には多くの観覧者が訪れることが予想されます。新型コロナウイルス対策として、マスクの着用やソーシャルディスタンスの確保、大きな声での声援は自粛し、拍手等での応援にご協力ください。
- ・聖火ランナーの走行の様子は、NHK聖火リレーライブストリーミングでも視聴が可能です。
(<https://nhk.jp/torch>)

問い合わせ先 生涯学習課 スポーツ振興係 ☎(34)2071 FAX(34)4894



当直医

※当番については変更になる場合がありますので、各医療機関へ事前に電話でお問い合わせください。

3月28日(日)	大野内科	☎(37)5281
4月4日(日)	市民病院	☎(34)2126
11日(日)	竹本病院	☎(35)4151
18日(日)	市民病院	☎(34)2126
25日(日)	木俣病院	☎(34)1211
29日(木)	小原外科胃腸科	☎(35)0108
5月2日(日)	市民病院	☎(34)2126
3日(月)	中村病院	☎(34)3177
4日(火)	吉井病院	☎(34)5005
5日(水)	さたけ小児科	☎(37)2255
9日(日)	中村クリニック	☎(34)5100

人のうごき ~2月末日現在~ ()内は、前月との差

総人口	33,253人 (△28)	転入	48人
男	15,712人 (△18)	転出	47人
女	17,541人 (△10)	出生	16人
世帯数	16,629世帯 (△15)	死亡	44人

4月実施の統計調査

調査名	該当地区
労働力調査	右山天神町、渡川

問い合わせ先 県 総務部統計分析課 ☎088(823)9343

有料広告 掲載スペース

日直指定水道業者

●水道料金は口座振替で●

3月27日(土)	土居水道工事店	☎(32)1095
28日(日)	中村水道工事センター	☎(35)4323
4月3日(土)	㈱福永工業	☎(35)5996
4日(日)	㈱大杉設備工業	☎(34)2324
10日(土)	㈱福永工業	☎(35)5996
11日(日)	㈱力キタニ設備	☎(33)0660
17日(土)	㈱夕部設備	☎(37)3383
18日(日)	㈱奥宮工業	☎(37)5151
24日(土)	㈱大同設備	☎(35)4879
25日(日)	㈱山下建設	☎(33)0653
29日(木)	㈱平野水道	☎(35)2316
5月1日(土)	豚座建設㈱	☎(34)6031
2日(日)	㈱森下住宅設備	☎(34)4855
3日(月)	土居水道工事店	☎(32)1095
4日(火)	中村水道工事センター	☎(35)4323
5日(水)	㈱中村住設	☎(34)3621
8日(土)	㈱大杉設備工業	☎(34)2324
9日(日)	㈱福永工業	☎(35)5996

水道の使用を開始・中止するときは…

引っ越しなどで水道の使用を開始、中止または使用者の名義を変更するときは、事前に下記までご連絡をお願いします。

問い合わせ・連絡先 上下水道課 ☎(34)1711
産業建設課 ☎(52)1114

「広報しまんと」5月号は
4月28日(水)発送予定です



有料広告 掲載スペース